

市

72
nd

展

2024

WAKAYAMA CIVIC
ARTS
EXHIBITION

第72回和歌山市美術展覧会

会期

1st 7/24(水) ~ 29(月)

日本画・写真・工芸

ギャラリートーク: 7月28日(日) 13:30~15:00

2nd 7/31(水) ~ 8/5(月)

書道

ギャラリートーク: 8月4日(日) 13:30~15:00

3rd 8/7(水) ~ 12(月・振休)

洋画・彫塑

ギャラリートーク: 8月11日(日) 13:30~15:00

会場

和歌山城ホール

(展示室) 10:00~17:00

入場無料

出品目録

主催 和歌山市・株式会社ケイミックスパブリックビジネス (和歌山城ホール)
後援 読売新聞和歌山支局・朝日新聞和歌山総局・産経新聞社・毎日新聞和歌山支局 (順不同)
お問い合わせ 和歌山城ホール 〒640-8156 和歌山市七番丁25番地の1 ☎(073)432-1212
和歌山市文化振興課 〒640-8511 和歌山市七番丁23番地 ☎(073)435-1194

〔洋画〕

〔全体評〕

去年より出品点数も増え、写実、具象、抽象とジャンルもさまざま。作家の内面と心根が感じられる力作が並びました。学生が3割弱も増え新しい傾向の作品が爽やかな風を吹かせていると感じます。新たな活気を呼びおこし、美術のジャンルをもっと幅広く楽しめるものになることをとても期待しています。

○市長賞 JINJYADAISHO_DX 鈴木宏文 和歌山市

〈評〉ひととき印象強くひきつける作品でした。デジタルアートとマーカーの手描き、ガラス片のような煌めきが背景に厚みと躍動感を与えている。タイトルから調べてみると深沙大将という仏像が作家のキャラクターを生みだしたモチーフかもしれない。ドクロやヘビを巻きつけた要素もあり現代らしく新しい形の守護神として魅力をはなっている。

○市議会議員賞 遠く見えた早朝 米田貫雅 和歌山市

〈評〉モノトーンで、これだけの表現力と存在感はすばらしいと思います。全体の水玉模様が、絵を柔らかくして楽しい部分があります。

今後のご活躍を期待しております。

○教育委員会賞 Traveler's Prayer(旅人の折り)Ⅱ 中尾吏加 海南市

〈評〉幻想的な作品です。色づかいが独特で、それにまず眼をひかれます。全体的によく描き込まれ、下段に描かれた人物が絵の安定感を作り出しています。季節は春なのか秋なのか、上段の四人の人物はどこから来たのか。想像する楽しみもある秀作です。

○読売賞 マンパワー 野上久美代 橋本市

〈評〉落ち着いた色使いの中に脈々と流れるような動きがマチエールと相まって面白い。構成もしっかりして、人の心を引きつける良い作品である。

○奨励賞 朝の散歩 白井廣子 和歌山市

○奨励賞 歌声が聞こえる夜 林 花辺瑠 紀美野町

○奨励賞 白愛 中野 哲 印南町

○奨励賞 遊び心 谷中日菜子 橋本市

○奨励賞 角 峯 優月 田辺市

○奨励賞 太陽を仰ぐ 江戸美鈴 和歌山市

○奨励賞 recollections (回想) 栗栖美奈子 〃

○奨励賞 私から、ありがとう。 舛岡弘崇 岩出市

○入 選

君の足跡	新納菜々子	和歌山市
ビル影	榎本紀子	〃
街と自然の間	安藤友美	〃
不老橋	忠 光夫	〃
ポインセチア	長井佐起子	紀の川市
酔蝶花	松浦咲良	和歌山市
「インシャーアッラー」	切山 梓	〃
雨の中、凜と咲く	林 桂矢	紀の川市
獅々舞	中西信行	御坊市
人形の部屋	宮本美和子	有田市
手繰り寄せて	永廣千瑛子	橋本市
秋	橋本八重子	和歌山市
紫陽花	井上浩子	〃
ラ・マンチャの丘	前田かず子	〃
猫の島	馬場田かおり	〃
波、爆ぜる	松田年弘	〃
根来寺大門阿形象	高橋勇二	阪南市
漆桶	岡本英嗣	和歌山市
輝紅葉	坂本桂子	〃
散歩	土井康雄	紀の川市
紙ひこうき	大山江美子	和歌山市
粟生の敵	山中敏男	〃
いきつくさきは。	田中梨乃	〃
ピエロと紙風船	古谷 登	みなべ町
極地観測 in 冷蔵庫	松本一葉	和歌山市
永平寺。門前。	鉄本義行	阪南市
深海	安田澄栄	橋本市
狐の窓	石井涼菜	九度山町
見ているのは	大萩はるか	橋本市
たまご	坂本茉莉花	かつらぎ町
夕焼け	下藺るな	岩出市
スコットランドの薊	福田恵子	有田市
街角	北村好美	和歌山市
晴れ着姿の孫	畠中奈智子	広川町
あじさい	溝畑恭仁子	和歌山市
知床	宮崎照美	〃
くぐりのみそぎ	土田勝義	〃
お気に入りの昼寝場所	堂脇ゆかり	紀の川市
令和の守護竜	堀田 博	和歌山市
海金剛	中野 實	日高川町
弓車草 (幸福)	島 郁雄	和歌山市
華・はな	福永洋子	〃
春の桂瀬渓谷	中西輝数	紀の川市
A Door of my Life	廣橋良郎	和歌山市
加太に來たよ	室 延子	〃

自由	清水ひかり	和歌山市
瞑想	石水優衣	〃
こっち向いて。	稲田 詩	〃
オーシャン フルール	嘉成来知	有田川町
星夜一縷	相坂璃音	和歌山市
君が見た春	高橋彩佳	〃
青い花の絨毯	中尾明日香	〃
青の世界	樋口心結	〃
彼誰時に	山下樹人	大東市
双子の盆	山下真央	和歌山市
水田	高松美織	白浜町
月の支配者	玉置真央	田辺市
Leo	日高海音	白浜町
日常	西 晃平	和歌山市

□無鑑査
○無鑑賞

赤いトルソーと… 朝日卓志 和歌山市

〈評〉 さまざまな物を一つの絵画世界を構築するために配置してうまく成立させた作品である。個々の物はそれだけでは関係を持たないが、一つの世界があらわれた時そこに人間の関係が表出する。〈物-世界の構築-物と人間の関係性〉、これがこの作品のモチーフであり、同時にテーマでもあるだろう。色の使い方も計算された秀作である。

chance operation I	藤本知世	海南市
チーター・チーター	前田量子	〃
穏やかな日々	岡崎ひとみ	和歌山市
奏	小林洋子	〃
新潟雪景	杉林雅義	紀の川市
生きてく私	廣田敦子	〃
一座	岡本二美代	海南市
「はなのいろは」	寺口雄三	和歌山市
船溜まり	中面弘次	〃
雪どけの頃	辻本 渡	〃
威風堂々	松本芳子	〃
王家の紋章	檜 ふじゑ	〃
Freetime	井上育子	岩出市
Craft cola plum	乾 しょうこ	和歌山市
風薫る	辻 晴美	〃
大山春雪	裕 喜樹	海南市
遊	津田京子	和歌山市
都会を走る	山田康廣	和歌山市
提示-24	岡崎ゆみこ	〃
椿	中尾久代	海南市
浮游 2024-S	堀 憲子	和歌山市

□招待

朋 2024-D	稲垣紀子	和歌山市
my master space	無井由希子	〃
シャノワール	塚本稔子	〃
海の記録	松谷弘子	紀の川市
桃源郷	土井敏弘	和歌山市
朝の道	土井久幸	〃
蜜色の森	出口十糸	海南市
ひまわり	小原千冬子	和歌山市
彩雲	米倉くに子	〃
Sakurako	池田章子	〃
バラ	佐藤 円	〃
Tasty	吉田美紀子	〃
日本一	辻 環	橋本市
敬	志賀清代子	和歌山市
あごがれ	村下良子	〃
風の音	明渡和子	〃
春の宵	榎本敬子	〃
夏	田代悦子	〃
サクラサク	日下稔之	泉南市
ワンダーランド	立本みさほ	和歌山市
たそがれ	中森順一	〃
パールの女	三阪篤子	〃
portrait	南 洋平	〃
漁港	塩崎忠造	〃
紀の川	中野和夫	〃
紀南風景	藁 多江子	有田市
犬吠崎	増田清子	和歌山市
樹の中で	辻 勝己	〃
桜花に誘われて	岩本 芳	〃
あかり	中村恵伍	和歌山市
君の夢	岩崎奈美	〃
メロディー	有本ふみ子	〃
モンマルトル境界	島田博雄	〃
complication	山本 實	〃

□審査員

〔日本画〕

〔全体評〕

年々、出品数が減少していることを案じていましたが、今年は去年より2倍強増しの出品数があり非常に嬉しい限りです。

人物、風景、動物、墨絵などと幅広く、それぞれの作品の中に作者の情熱や想いが伝わってくる力作が多く見られました。

惜しくも賞に選ばれなかった作品の中にも、力作があり今後に期待し見守っていきたい。次年度もこの調子で出品点数の増えることを願うところです。

○市長賞 静・聖・生 中西博久 和歌山市

〈評〉 神社の参道であろうか霊気、静寂が漂い、心が凜とし絵の中の参道を歩いている様な気がする。五輪塔もしっかり描け遠近感も出ている。杉の木立ちにも年月を感じられ、又、木と木の隙間の白が空気感を感じホッとする。構図の取り方、扱い辛い緑色を巧みに使い分けるなど技術的にも実に見事で市長賞にふさわしい秀作である。

○市議会議長賞 若葉の頃 南 智子 橋本市

〈評〉 さわやかな若葉と光あふれる道を行く親子の情景がほのぼのとして、見ていてとても気持ちのよい作品だと思う。

大切なかわいい子を肩車して歩く父親の後姿からうれしさが伝わってくる。

木漏れ日や植物も丁寧に描くことにより、親子を包む空気感がうまく表現されている。

もう少し人物のデッサンを正確に描くことができれば、より生命感が出たのではないかと思う。

○教育委員会賞 ショーウィンドウ 中島宣子 和歌山市

〈評〉 ショーウィンドウに写る街路樹、空とそこに流れる華やかな都会の空気、モナリザと鳥の扱いも、透明感のある表現で大変良い。

○読売賞 初秋 岡崎 伴 和歌山市

〈評〉 空を大きくとった難しい構図ではあるが、面の半分以上を占める雲が単調にならず表情豊かに表現されている。すき間から見える青空のバランスも心地良い。中景である山々は多くの色を使いながら秋らしい色にまとめ、近景のススキは一番手前のものに焦点があたる様に描き込まれていて作品に広がりとお興行きを与えている。作者の優れたセンスが感じられ、まだ荒削りではあるが今後の活躍に大いに期待が持てる作品である。

○奨励賞 蒼蒼たる奔流 小森智康 岬町

○奨励賞 秋日影 武内睦美 有田川町

○入 選	会えてよかった	中村圭子	和歌山市
	初夏の調べ	岩田美弥	高石市
	憩	増田章子	和歌山市
	わあ!なんて大きな木!!	東田雅子	〃
	奥会津「只見線」	熊ノ郷静代	〃
	赤煉瓦庁舎に魅せられて	刀禰好江	海南市
	比売神の恩寵	酒井久恵	橋本市
	チステルニーナに咲いた花	田畑悦子	和歌山市
	和歌山城一の橋	上野山 隆	有田市
	春の貴志川線	津村美智代	紀の川市
	星空の物語	栗山礼子	有田市
	こころ	田中尹沙子	〃
	光	中島照代	〃
	夏いろ	前田靖子	有田川町
	吐竜	御前万知子	有田市

□無鑑査

○無 鑑 査

白狼 犬星伸子 泉佐野市

〈評〉 難しいモチーフであるが、白い狼と雪の白がうまく使い分けられてまとまりのある作品になっている。

背景は冬の寒々とした色調の中にも温かい光が感じられる。

遠吠えが聞こえてきそうである。

あと少し狼の毛と雪の質感を描き込めていればと思う。

エネルギー 中村正志 和歌山市

恋人岬 田中信子 海南市

□招 待 華 崎山誓子 和歌山市

醉芙蓉 加藤叔子 〃

草原にて 吉田見枝 〃

野性の凄み 吉本和代 海南市

秋韻 中井裕子 和歌山市

水郷に遊ぶ 近江友紀子 橋本市

牡丹 集田信子 和歌山市

旅路の果て 小野千寿子 日高川町

朝 高幣佳代 札幌市

牡丹 吉田晃一郎 和歌山市

藤 岩本京子 〃

薔薇に酔う 安藤貴久子 〃

□審査員

里の彩り 南口みどり 橋本市

無量光 増田淑子 和歌山市

櫻 清水 薫 〃

麗日 田中重造 有田市

春陽 角野千佳子 和歌山市

〔書道〕

〔全体評〕

今年は漢字、仮名、篆刻とバラエティーに富んだ出品があり、充実した内容となりました。昨年よりは少し減少し、さびしい感がありましたが、出品作品はいずれも見ごたえがありました。創作は古典の立脚が大切です。来年もたくさんの方の応募を期待します。

○市長賞 わかのうらに 前中景朱 和歌山市

〈評〉 二段構成で古筆の味が感じられる作品に仕上がりました。

線の太細・墨量の変化・行間のバランス共に神経も行き届き安定感の良い作品です。

運筆のリズムが軽快でとても魅力的です。

○市議会
議長賞 渭川田家 上平桂士 和歌山市

〈評〉 充実した線、造形の豊かさ、全体のまとめ方、いずれもすばらしい出来栄です。気脈を一貫させながらの運筆はさすが見事です。

○教育委
員会賞 み熊野の 網代知加 和歌山市

〈評〉 さわやかな作品。熊野の雄大な風景を選択された作品です。線の強さ、構成が見事です。墨量の変化もあり、疎密の変化も要を得ています。

○読売賞 蘇東坡の詩 中前花秀 岩出市

〈評〉 動きの大きい運筆の中で、線の強さに文字の大小をとり入れ柔剛自在に三行をうまくまとめています。

○奨励賞 詠懐詩 島 彩苑 和歌山市

○奨励賞 古いぬれば 古川敏美 〃

○入選 長歌行贈房氏二首其一 西岡清周 和歌山市

光 山本陽煌 〃

散歩 児玉真扇 岩出市

花さそふ 三林知加子 紀の川市

青空の 川上哉子 和歌山市

月の光の 中林祥江 紀の川市

韓愈の詩 松原山恵 〃

みよし野は 岡本千扇 和歌山市

古今和歌集 狩野峰水 岩出市

獨不見 岡 京苑 和歌山市

張謂詩 津田敏舟 〃

藤浪の 井本舟香 〃

雨中送客 宮本桂秀 〃

かすがのの 小栗明園 〃

菩薩蠻二	前田桃琴	和歌山市
なにはがた	宮本明幸	岸和田市
旅寝する	星野聖沙	和歌山市
愛幽棲	井畑貴美子	〃
ふるさとと	北野明秀	〃
ほととぎす	小崎和子	〃

□無鑑査

○無査 鑑賞

李白の詩	下村真歌	海南市
------	------	-----

〈評〉 個々の造形の確かさに加えて線の強さを前面に出し変化に富んだ作品です。

三行作品としての構成が見事で目を見張るものがあります。

墨子の語	川崎義典(大幹)	岩出市
------	----------	-----

李夢陽の詩	林 香舞	和歌山市
-------	------	------

李白詩	岩本栄光	紀の川市
-----	------	------

陳師道の詩	中村東光	和歌山市
-------	------	------

水の面に	野田佳舟	日高町
------	------	-----

朱熹の句	長原葵香	和歌山市
------	------	------

きりぎりす	村山弥舟	由良町
-------	------	-----

山中流泉	岩橋瑞花	和歌山市
------	------	------

めぐりあひて	久堀美香代	〃
--------	-------	---

謝芳連詩	松尾明苑	海南市
------	------	-----

祈り	仲 玲舟	和歌山市
----	------	------

路傍曲	白石翠心	〃
-----	------	---

春游曲	原田彩華	〃
-----	------	---

長安早春旅懐	赤坂松琴	〃
--------	------	---

査慎行詩	吉澤義則	〃
------	------	---

釋英句	北島瑞香	〃
-----	------	---

あはちしま	佐藤和子	〃
-------	------	---

あさばらけ	岩岡里恵	〃
-------	------	---

おほうみの	上野朱煌	〃
-------	------	---

宿建徳江	志茂珠香	〃
------	------	---

春歌	高木久琴	〃
----	------	---

孟浩然詩	井上安湖	〃
------	------	---

王維詩	山下芳翠	〃
-----	------	---

沈受宏の詩	山口珠鶴	〃
-------	------	---

蓮葉の	西本紫舟	〃
-----	------	---

玉階怨	奥村香麗	〃
-----	------	---

わたの原	松本慶子	〃
------	------	---

はる	木下和美	〃
----	------	---

あらしふく	濱口朱草	〃
-------	------	---

正岡子規の句	成見真代	〃
--------	------	---

いのち	高橋佳舟	〃
-----	------	---

□招待	四言一句	山本清雲	和歌山市
	あふことの	中原朱穂	西宮市
	夕がほ	浅井香園	和歌山市
	夏青山	池田一華	〃
	歲月如流星	出口抱琴	〃
	秋の夜の	瓦間寿舟	岩出市
	希静	吉村祥雲	和歌山市
	和歌の聖地・和歌の浦千三百年	上田大愚	〃
	渡江	宮本龍勝	〃
	和歌山城ホール讃歌	三嶋昭苑	紀の川市
	こひつもる	加納敬舟	和歌山市
	淡路島	角谷真寿	〃
	篤實	川瀬玲舟	〃
	めぐりあう	吉本蒼琴	〃
	李涉詩	谷口和光	紀の川市
	虚静凝遠	小澤清華	和歌山市
	三日月に	百溪陽舟	〃
	こまなめて	松倉映舟	〃
	新晴原野曠	瀬藤翠琴	岩出市
	陶潜詩	渡辺李光	和歌山市
	川端茅舎の句	静 一華	〃
	李夢陽詩	高田佳鳳	〃
	五言（新篁動清節）	中家光苑	〃
	王漁洋詩	中浦研玉	海南市
	はるくれば	佐藤祥琴	和歌山市
	居必擇鄰	田中清苑	〃
	久方の	南 雅仙	紀の川市
	晩花	西村霖風	和歌山市
和為貴	南坂東英	紀の川市	
新書語	遠藤美園	和歌山市	
夏山に	土肥歌舟	〃	
我為我	田村 剛	〃	
春潮帯雨晩來急	上野花園	〃	
五言句（窓下有清風）	佐原ちづよ	〃	
大唐三蔵聖教序	松村博峰	枚方市	
□審査員	七言対句	小島健堂	和歌山市
	花	小林明香	〃
	清水	戸村舟里	〃
	麟鳳亀龍	小澤清湖	〃

〔写真〕

〔全体評〕

今年もネイチャーや風景、スナップなどたくさんの作品の応募がありました。コロナが第5類になったことで祭りや行事が復活の兆しがありましたので、このような作品がもっと応募されてくるのではと思いましたが少なめでした。審査で気づいたことは、ピントの甘い作品が散見された事。また、今までに見たことがあり、新鮮味に欠けた作品もあったことが残念でした。写真はいつでもどこでも撮れますので、来年は、自分の感性を信じ新しい被写体に目を向け、自分流の作品が応募されますことを期待しています。

○市長賞 惜春 鶴田圭吾 和歌山市

〈評〉 水面に映る桜の樹と、春を惜しむかのように散る花びらが、抒情的な季節の移ろいが表現された秀作です。水面の揺らめき表現も素晴らしく作者の思いが伝わってきます。

○市議会議長賞 とある休日 尾野心咲 和歌山市

〈評〉 何気ない家族の日常生活を斬新な切り取りで、カメラを意識していないのが良いです。

正面の椅子の女性の座り方が日本的で、椅子の背もたれ越しの子供の入れ方や手前の赤いズボン、スマートフォン、犬の入れ方が秀逸です。

○教育委員会賞 COPY 中道克巳 海南市

〈評〉 後頭部に描かれた絵とそれを写し取った絵が合わさり、一つの顔の様に捉えられた意表を突く作品です。頭のリアルと絵のコミックが融合された作品で良かったです。

○読売賞 三人の友へ 藤吉修忠 和歌山市

〈評〉 お線香の立ち上る煙で、作者の心情を表現しているのでしょうか。

「三人の友へ」というタイトルから、今は亡き三人のご友人への作者の鎮魂の思いが込められた3枚だと思えます。3枚の煙の形がとても綺麗に撮れています。

○奨励賞 noisy 中山公章 海南市

○奨励賞 森の聲 中 泰一郎 〃

○奨励賞 少年 野島 満 和歌山市

○奨励賞 クラウンジャイネス(風がかり屋の樹冠) 山田知恵子 海南市

○奨励賞 一瞬 太 一男 和歌山市

○奨励賞 真夏の乱舞 土井喜澄 〃

○奨励賞 姉妹 武西邦夫 〃

○奨励賞 放課の寂寞 山本心結 紀美野町

○入 選	新世界	青木隆幸	和歌山市	激波	大橋充幸	海南市
	京の静寂	青木隆幸	〃	夏ガール	山下 仁	和歌山市
	Stairs	児玉 崇	紀の川市	Rose of passion I	山下まゆみ	〃
	岸辺の幻想	児玉 崇	〃	棚田を駆ける	日浦正志	新宮市
	玉手箱	前田哲夫	海南市	沈黙	中峯アケセル早矢斗	和歌山市
	DO NOT DISTURB	波本基子	和歌山市	女子高生の日常	上村倅希奈	熊取町
	雨上がり	松尾昌夫	〃	初夏	田端美宙	和歌山市
	異空間への入口	米村昌則	〃	初対面	辻本 咲	紀の川市
	Day dream	出合善昭	〃	ミテルヨ	橋本都雅	和歌山市
	早春を走る	であいのりこ	〃	おじいさんの一休み	上田望未	〃
	スポットライト	堀川和夫	〃	はるのひ	辻本ゆう	〃
	水面に映える大輪の花	田中康裕	〃	放課後	森川真衣	有田川町
	九尺藤	笠松康作	〃	少年時代	小副川羽菜	海南市
	群舞	野島 満	〃	往古来今	日下佑奈	和歌山市
	スプラッシュ	酒井みゆき	橋本市	秘密の放課後	丸谷彩夏	〃
	今日は勝ったんだね	酒井みゆき	〃	泥パックに憧れた	三島帆加	〃
	静かに待つ	酒井雅治	〃	現実逃避	井関心望	〃
	男前	田村久美子	和歌山市	重なる記憶	白子幸那	〃
	七瀬川（和歌山市）	田邊勉弘	〃	地元	竹中 花	海南市
	お出迎え	神谷輝吉	岩出市	同郷	久米向日葵	和歌山市
	炎舞	小畑光弘	和歌山市	下校	熊本優愛	〃
	まごと遊ぶ	小畑光弘	〃	待ってくれない	栞島愛華	〃
	放課後	山口敏幸	有田市	怖怖	山本一也	御坊市
	凍えた日	土屋義和	紀の川市	白銀の世界	池田義成	和歌山市
	黄昏に佇むかぼちゃ	土井康生	和歌山市	べっぴんさん	妹背佐江子	紀の川市
	黎明	宮崎眞次	〃	光彩	児玉正雄	岩出市
	夕照の流れ	中川房子	紀の川市	商談	龍田経子	和歌山市
	Stream	吉村 登	和歌山市	野原のマドンナ	中山知子	〃
	実りの時	吉村 登	〃	春光	松原勝次	和歌山市
	威嚇	中西克仁	海南市	展望	石橋洋一	〃
	春の訪れ	中西克仁	〃	父と花見して	小池秀和	〃
	Happiness	宇佐美公男	橋本市	地下道	榎本隆志	〃
	関空出発ロビー	山本大介	和歌山市	春うらら	楠見 勝	〃
	漁港寸描	谷口幸永	かつらぎ町	お月さん	西嶋誠造	〃
	少年 A	鶴田圭吾	和歌山市	紅葉の帳	坂口 享	〃
	卷雲	武西邦夫	〃	エサ持つ少女	山下廣子	〃
	クモのプラネット	森田敏明	紀美野町	雛の春	小西弘子	〃
	気配 I	池田修平	和歌山市	独り	山中健次	かつらぎ町
	老女	辻 雅司	〃	memory	中道ちあき	海南市
	夕映え	山本勝子	橋本市	月明の棚田	山下良富	和歌山市
	ツタの家	川口享子	和歌山市			
	少年	川口享子	〃			
	飛翔	永廣祥弥	芦屋市			
	コアラの誕生	常田八恵子	紀美野町			
	光芒	松下博之	和歌山市			

□無鑑査

□招 待

□審査員

〔彫塑〕

〔全体評〕

今年の2点の作品は、それぞれ作者の思いが強く表現されています。今後益々使う素材を数多く利用して表現内容の巾を拡げて欲しい。

○読売賞 古代の夢 井上隆好 和歌山市

〈評〉 古代の夢…開けられた大小の○は、はたして…夢を語る口なのだろうか？それとも…夢を見る目なのだろうか？観賞者の想像力を刺激してやまない面白い造型だと感じました。視点を作品のレベルまで下げて見ると、さらにイメージが拡がります。

今後、どの様な展開が見られるのだろうと期待がふくらみます。

○奨励賞 能登祈願～不動心 69 千田浩司 和歌山市

□無鑑査 手とて、を取って 寺口雄三 和歌山市

□招待 2024 泉 大木譲司 みなべ町

□審査員 天秤 岡本勝利 広川町

Kanon 橋本和明 湯浅町

共に生きる 松谷靖夫 紀の川市

〔工芸〕

〔全体評〕

工芸とは何でしょう？ものづくりには、思想、感情……そこに人がつくる想いが必要では？何か足りない気がしています。人を感動さす物作りをしたいものです。今後の出品作を楽しみにしています。

○市長賞 飴釉鉢 竹本幸雄 和歌山市

〈評〉 飴釉の美しさと形の美しさが重なって良い作品になっていると思います。ロクロ技術の確かさとか大変良かったです。

○読売賞 私のハンドバッグ 谷野澄未子 和歌山市

〈評〉 「私のハンドバッグ」というタイトルからも窺えるように楽しい形と細かい線の模様が日常にとけ込むような作品に仕上がっていると思います。取っ手の部分にもうひとつ工夫あればと思います。今後に期待します。

○奨励賞 ランプシェード～天空の猫 伊丹哲哉 美浜町

○入選 帆船サンタマリア 中嶋 嵩 和歌山市

ストレス解消器 千田浩司 〃

鶉紋大深皿 伊丹哲哉 美浜町

つくし 佐古善三郎 和歌山市

平和 湯川輝美 広川町

雅 湯川輝美 〃

花器 中井美代子 和歌山市

□無鑑査

○無鑑査 天目釉鉢（夢） 並松雄二 岩出市

〈評〉 形の美しさと釉薬とがマッチして大変バランスの良い作品になっています。色と調和のとれた作品に仕上がっていると思います。

夜明け前 木下美恵子 和歌山市

ゆらぎ 黒岩扶実 〃

黒泥白流し花器 牧野敦子 〃

鉄赤丸壺 久我口文雄 〃

ふくろう 稲垣博一 紀の川市

鉄釉鉢 安里 満 阪南市

炎の記憶 西岡伊津子 〃

□招 待	焼締窯変水指	稲田 績	和歌山市
	立姿まり(西陣織ハギレ)	鈴木節子	〃
	青銅釉窯変花器	嶋吉淑進	阪南市
	流滴带状文壺	宮内 昇	貝塚市
	酒器	河野ゆみ子	和歌山市
	白泥多彩壺	岡本昌昭	〃
	線象嵌花入	嶋本博文	〃
	花紋乾漆盤	嶋本弘子	〃
	□審査員	イワウメ	橋爪靖雄
花入籠		喜多忠男	有田市
瞬		田中利恵子	〃

一般応募・入賞・入選数

	応募点数	応募者数	入賞数	奨励賞数	入選点数
洋画	81	71	4	8	59
日本画	21	21	4	2	15
書道	27	27	4	2	20
写真	128	108	4	8	67
彫塑	2	2	1	1	0
工芸	11	8	2	1	7
計	270	237	19	22	168

展示点数

	一般	無鑑査	招待	審査員	計
洋画	71	18	33	5	127
日本画	21	3	12	5	41
書道	26	32	35	4	97
写真	79	6	9	3	97
彫塑	2	1	1	3	7
工芸	10	8	8	3	29
計	209	68	98	23	398